

建築基準法第43条第2項第2号

許可申請の記載要領

松戸市

令和7年4月

ま え が き

市街地における道路は、単に通行の場ということにとどまらず、災害時の避難路、消防活動用地、建築物等の日照、採光、通風等の確保など、安全で良好な市街地の環境を形成する上で、極めて重要な機能を果たしています。

また、個々の建築物とそれを利用する人の安全性を確保する観点から、建築基準法第43条第1項本文では、「建築物の敷地は、法第42条に規定する道路に2メートル以上接すること(接道義務)」を求めています。

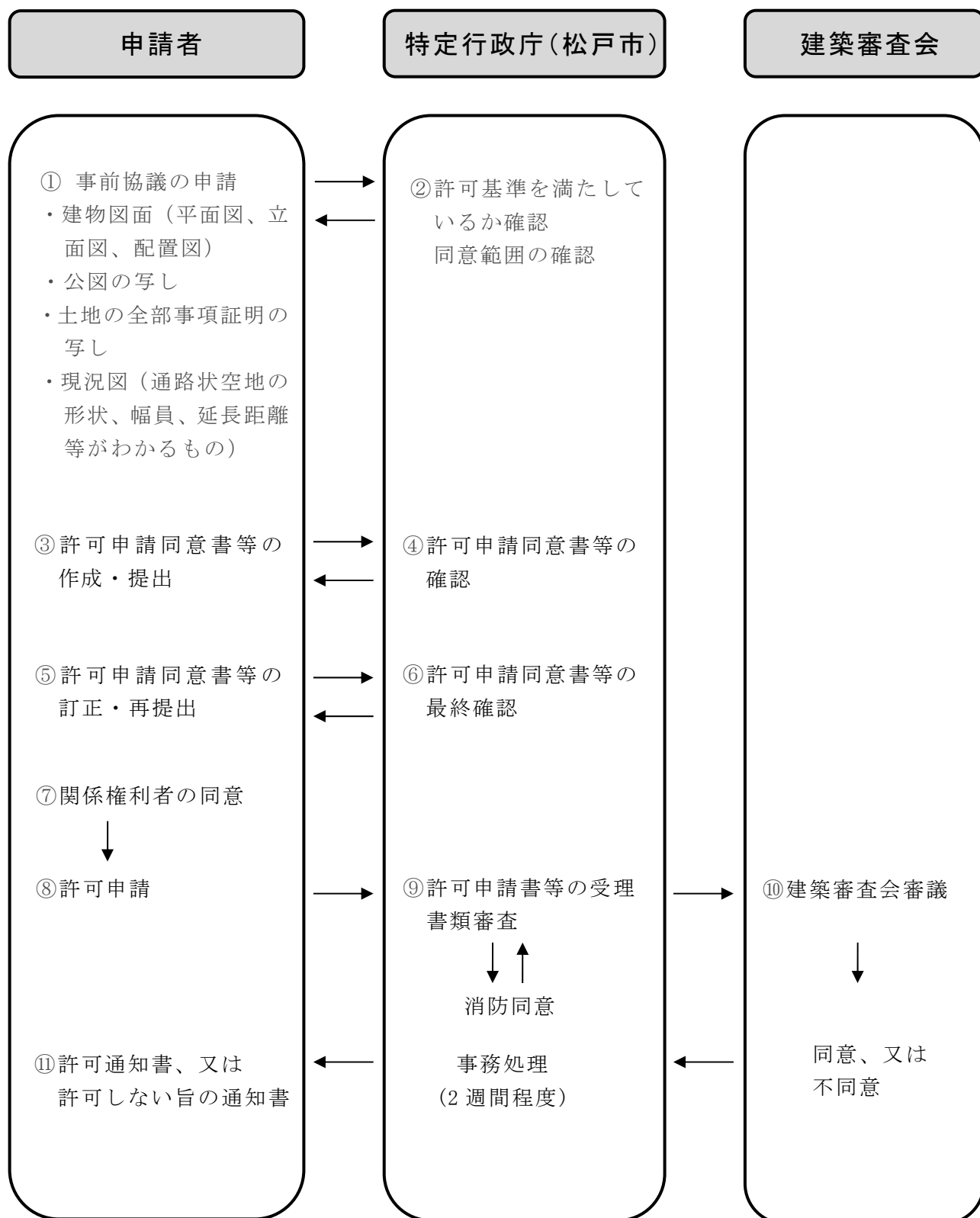
したがって、法第43条第2項第2号の許可は、あくまでも接道義務の例外的な特例措置として適用されるものであることから、この許可をするためには、計画建築物による総合的な市街地の環境への影響について、法第43条第1項本文に適合することにより確保できる水準と、同水準が確保されていることが必要であり、その用途、規模、位置及び構造等を勘案し、交通上、防火上及び衛生上支障がない(建築基準法施行規則第10条の3第4項の許可基準に適合する)ことが求められるものです。

また、この許可申請の審査の公平性・客観性を担保するため、特定行政庁が許可をする際の前提要件として、建築基準法第78条第1項の規定により設置された建築審査会の同意を得なければならないことになっています。

この手引きには、法第43条第2項第2号の許可申請をする際に、必要な手続きや書類の記載方法などの申請要領等を記載しました。申請前に一読し、内容を理解した上で諸手続きを始めるようお願い致します。

1、法第43条第2項第2号許可申請の流れ

※事前に道路調査依頼にて建築基準法第43条第2項第2号許可申請対象であることが必要である。



2、申請書提出期限及び提出書類

建築審査会は原則として1ヶ月～1ヶ月半ごとに1回開催(議会月である3月、6月、9月、12月を除く 年8回程度)されています。開催日程については、審査会日に次の審査会日が決定します。予め窓口で確認するようにして下さい。

審査会に付議するには、事前協議をした上で、許可申請書等の必要書類を揃えて、定められた期日までに建築指導課に提出して下さい。

【許可申請書の作成について】

(1)許可申請書…正副2部

- | | |
|--------------------------------|--|
| ① 許可申請書(A4)…………… | 別紙1参照 |
| ② 案内図(A3)…………… | 松戸市地形図(白図の S=1/2500)とする。
通路状空地「青色」、申請敷地「赤色」、道路位置指定「緑色」、直近の消火栓を「水色」で塗り、凡例を記載する。方位(真北)を記載する。 |
| ③ 建築基準法第43条第2項第2号許可申請同意書(A2)…… | 別紙2参照 |
| ・案内図(S=1/2500)…………… | 上記②案内図と同様の色で塗り、凡例を記載する。 |
| ・公図の写し(原則 S=1/600)…… | 公図の写しと同意欄を地権者ごとに同一色で枠取りし、相関性を持たせる。 |
| ・現況図兼計画図…………… | 道路、通路状空地、申請敷地周辺の状況及び計画を記入し、凡例を記載する。
例
・ 側溝が整備されている場合は流水方向を矢印にて記入する。
・ 空地幅員の拡幅等の計画がある場合、後退線の位置を記入する。
・ 通路状空地「青色」、申請敷地「赤色」、道路位置指定「緑色」で枠取り、直近の消火栓を「水色」で塗り、凡例を記載する。
・ 旧法第43条第1項ただし書認定済若しくは旧法第43条第1項ただし書許可済、法第43条第2項第1号認定済、並びに法第43条第2項第2号許可済の建物を橙色で枠取りし、凡例を記載する。また、認定番号及び認定年 |

月日、若しくは許可番号及び許可年月日を記入する。

・許可申請書の同意事項…………… 下記「3、許可申請の同意事項」参照

・関係権利者の一覧表…………… 下記「4、関係権利者の同意」参照

④計画建築物の設計図…………… 配置図、各階平面図、立面図4面、敷地・建築・延べ床面積算定表

⑤写真撮影方向図
及び写真(A3)…………… 別紙3参照
撮影位置及び撮影方向を示した撮影方向図とカラー写真
撮影方向は、法第42条道路の取り付け部分から奥に向かって右回りで撮影をし、撮影順に番号及び撮影位置の説明を記入すること。
写真は6×8cm程度で、5、6枚とする。
写真に通路状空地「青色」、申請敷地「赤色」、道路位置指定「緑色」を枠取りすること。

⑥土地の全部事項証明書 (原則申請日から取得日が3ヶ月以内)

⑦各種許可証及び同意書の写し

⑧関係権利者の印鑑登録証明書 (原則申請日から取得日が3ヶ月以内)

⑨その他

⑩申請手続きに関する委任状

⑪従前に旧法第43条第1項ただし書認定若しくは旧法第43条第1項ただし書許可、並びに法第43条第2項第2号許可を行っている場合は、その同意書(写し)

(2)許可申請消防審査資料書…1部(別紙4参照)

上記(1)②及び(1)④の書類を添付すること。

(3)建築審査会説明資料…20部(別紙5参照)

3、許可申請の同意事項

許可申請書に添付する法第43条第2項第2号許可申請同意書の同意事項には、許可申請の同意をするに当たり、申請者及び同意者が遵守すべき事項を記載すること。同意事項の内容に該当がない項目については、記載する必要はない。詳細は、担当職員と協議すること。

4、関係権利者の同意

関係権利者から、法第43条第2項第2号の許可に関わる通路状空地とすることの同意を取得すること。上記の許可申請同意書には、関係権利者の同意を得たことの証として、記名・押印(実印)、印鑑登録証明書等を提出すること。
なお、同意を必要とする「関係権利者」は下記の通りとする。

- ① 申請に関する空地の所有者
- ② 申請に関する空地に接する敷地の所有者
- ③ その他関係権利者(位置指定道路に接する場合、その接する所有者)

5、各種許可の取得

農道その他これに類する公共の用に供する道を隔てた敷地における許可申請等については、あらかじめ管理者から使用同意や占用許可等を取得すると共に、その許可証の写しを添付すること。

6、松戸市建築基準法第43条第2項第2号許可基準

判断の公平性・客観性を確保するため、別に基準を定めておりますのでご一読ください。

7、その他

実印をもらう前に、一度書類をお持ちになり、担当職員と事前協議をしてください。申請時には、申請料が必要となります。

不明や疑問な事項については、そのままにせず速やかに担当職員と協議し、納得した上で手続きを進めてください。

許可申請書（建築物）

(第一面)

建築基準法第43条第2項第2号の規定による許可を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

特定行政庁

様

松戸市長 ○○○ ○○

年 月 日

申請者氏名

【1. 申請者】

- 【イ. 氏名のフリガナ】
【ロ. 氏名】
【ハ. 郵便番号】
【ニ. 住所】
【ホ. 電話番号】

【2. 設計者】

- 【イ.資格】 () 建築士 () 登録第 号
【ロ.氏名】
【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号
【ニ.郵便番号】
【ホ.所在地】
【ヘ.電話番号】

※手数料欄

※受付欄	※消防関係同意欄	※決裁欄	※許可番号欄
年 月 日			年 月 日
第 号			第 号
係員氏名			係員氏名
※公告欄	※公開による意見の 聴取の期日欄	※建築審査会同意欄	※都道府県都市計画 審議会又は市町村都 市計画審議会
年 月 日	年 月 日		年 月 日
第 号	第 号		第 号
係員氏名	係員氏名		係員氏名

建築物及びその敷地に関する事項

【1. 地名地番】

記載しない

【2. 住居表示】

【3. 防火地域】

☐ 防火地域☐ 準防火地域☐ 指定なし

【4. その他の区域、地域、地区又は街区】

【5. 道路】

【イ. 幅員】

【ロ. 敷地と接している部分の長さ】

記載しない

【6. 敷地面積】

【イ. 敷地面積】 (1) () () () () ()

(2) () () () () ()

【ロ. 用途地域等】 () () () () ()

【ハ. 建築基準法第52条第1項及び第2項の規定による建築物の容積率】 () () () () ()

【ニ. 建築基準法第53条第1項の規定による建築物の建蔽率】 () () () () ()

【ホ. 敷地面積の合計】 (1) () () () () ()

(2) () () () () ()

【ヘ. 敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値】

【ト. 敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値】

【チ. 備考】

【7. 主要用途】 (区分)

【8. 工事種別】

☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 用途変更 ☐ 大規模の修繕 ☐ 大規模の模様替 ☐ その他

【9. 建築面積】 (申請部分) (申請以外の部分) (合計)

【イ. 建築物全体】 () () () () ()

【ロ. 建蔽率の算定の基礎となる建築面積】 () () () () ()

【ハ. 建蔽率】 () () () () ()

【10. 延べ面積】 (申請部分) (申請以外の部分) (合計)

【イ. 建築物全体】 () () () () ()

【ロ. 地階の住宅又は老人ホーム等の部分】 () () () () ()

【ハ. エレベーターの昇降路の部分】 () () () () ()

【ニ. 共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分】 () () () () ()

【ホ. 認定機械室等の部分】 () () () () ()

【ヘ. 自動車車庫等の部分】 () () () () ()

【ト. 備蓄倉庫の部分】 () () () () ()

【チ. 蓄電池の設置部分】 () () () () ()

【リ. 自家発電設備の設置部分】 () () () () ()

【ヌ. 貯水槽の設置部分】 () () () () ()

【ル. 宅配ボックスの設置部分】 () () () () ()

【ヲ. その他の不算入部分】 () () () () ()

【ワ. 住宅の部分】 () () () () ()

【カ. 老人ホーム等の部分】 () () () () ()

【ヨ. 延べ面積】 () () () () ()

【タ.容積率】

【11.建築物の数】

【イ.申請に係る建築物の数】

【ロ.同一敷地内の他の建築物の数】

【12.工事着手予定年月日】 年 月 日

【13.工事完了予定年月日】 年 月 日

【14.その他必要な事項】

【15.備考】

建築物別概要

【1. 番号】

【2. 工事種別等】
☐新築 ☐増築 ☐改築 ☐移転 ☐用途変更
☐大規模の修繕 ☐大規模の模様替 ☐既設

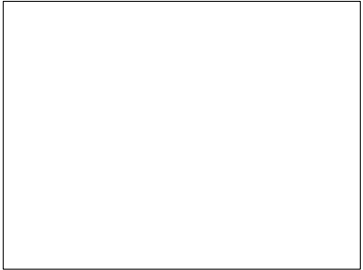
【3. 構造】
造 一部 造

【4. 高さ】
【イ. 最高の高さ】
【ロ. 最高の軒の高さ】

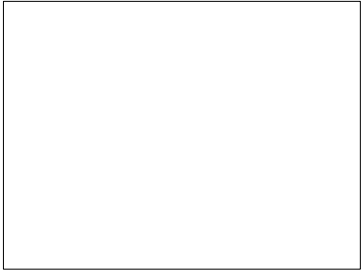
【5. 階別用途別床面積】				
【イ. 階別用途別】				
	(用途の区分)	(具体的な用途の名称)	(申請部分)	(申請以外の部分)(合計)
(階)	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
(階)	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
(階)	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
(階)	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
(階)	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
【ロ. 用途別】				
	(用途の区分)	(具体的な用途の名称)	(申請部分)	(申請以外の部分)(合計)
	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()
	()	()	()	()

【6. その他必要な事項】

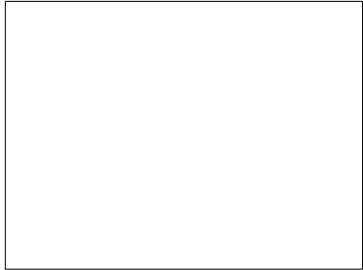
【7. 備考】



①市道から位置指定道路



②位置指定道路から通路状空地



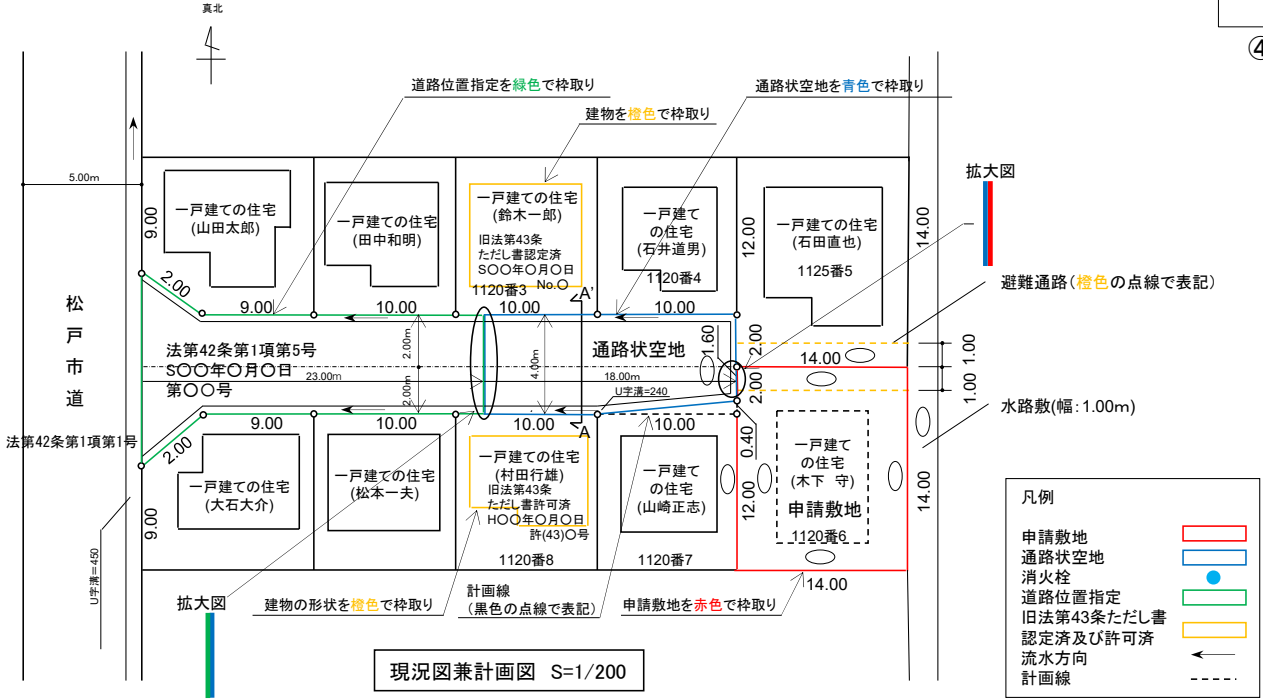
③通路状空地から位置指定道路



④通路状空地から申請敷地



⑤水路



※許可申請同意書の現況図兼計画図と同じ図を載せて下さい。

設計者記名

許可申請消防審査資料書

松戸市建築基準法施行細則第 8 条の規定により許可申請書の添付書類として提出します。				
年 月 日				
提出者(建築主)氏名				
建築主住所氏名		電話		
代理者資格 住所氏名 建築士事務所名		電話		
敷地 の 位 置	地名地番	松戸市		
	用途地域		工事種別	新築・増築・改築・移転・ 用途変更・大規模の修繕・ 大規模の模様替
	防火地域	防火・準防火・指定なし		
主要用途				
	申請部分	既存部分	合 計	工事着手予定日
敷地面積	—	—	m ²	年 月 日
建築面積	m ²	m ²	m ²	工事完了予定日
延べ面積	m ²	m ²	m ²	年 月 日
構 造			階 数	地上 階／地下 階
最高の高さ	m		最高の軒の高さ	m
アーケードの場合	申請部分	既存部分	接 続 の 概 要	
高 さ	m	m		
幅	m	m		
長 さ	m	m		
申請理由	建築基準法第 条第 項第 号の規定による			
※ 受付欄	※ 消防受付欄	※ 消防同意欄		※ 経過欄
年 月 日 第 号				審査担当者 ⑩

(備考) ※印のある欄は、記入しないでください。

建築審査会説明資料 20 部の作成手順

1 枚目 建築基準法第 43 条第 2 項第 2 号許可申請案件概要書 (A4)

2 枚目 目次 (A4)

3 枚目 許可申請書(建築物)第一面のみ (A4)

4 枚目 案内図 1/2500 (A3) 設計者の記名

- ・許可を受ける部分を「通路状空地」と記入し、青色で枠取り
- ・建設宅地部分を「申請敷地」と記入し、赤色で枠取り
- ・直近の消火栓を水色で塗りつぶす
- ・道路位置指定部分があれば、緑色で枠取り
- ・色分けの凡例を記載する

5 枚目 写真撮影方向及び写真 (A3)

- ・撮影方向は法第 42 条道路取り付け部分から 1、2、3 とし奥に向かって右回りで撮影をしていくこと(写真方向図は 6 枚目の承諾書の現況図と向きを同じにすること)
- ・写真は 6×8 センチ程度で 5～6 枚とする
- ・撮影順に 1、2、3、4、5 と番号を記入し撮影位置の説明を記入する
- ・写真に通路状空地(青色)、申請敷地(赤色)、道路位置指定(緑色)及び以前の旧法第 43 条ただし書認定、許可、法第 43 条第 2 項第 1 号認定又は法第 43 条第 2 項第 2 号許可を受けている建物の形状を「橙色」の色枠取りをし、凡例を記載すること
- ・現況図にも上記同様の色塗りをし、以前の旧法第 43 条ただし書認定、許可、法第 43 条第 2 項第 1 号認定又は法第 43 条第 2 項第 2 号許可を受けている建物には認定(許可)年月日及び認定(許可)番号を記入すること

6 枚目 建築基準法第 43 条第 2 項第 2 号許可申請同意書 (A3)

- ・案内図には 4 枚目の案内図同様の色を塗り、凡例を記載する
- ・公図の写しと関係地権者一覧表を地番別に同一色で枠取りし、所有位置がわかるようにする(目安として線の太さは、1.0mm 程度とする)
- ・現況図には許可申請書と同様の色分けをし、凡例を記載する
- ・原本を A3 に縮小し、カラーコピー又は色づけを行う

7 枚目 図面(A3) 設計者の記名

- ・配置図、各階平面図、立面図(2 面)
- ・斜線検討式を記入する(北側斜線等)
- ・屋根の雪止めを立面図に記入する
- ・建物から隣地境界線までの有効寸法を記入する(バルコニー等ある場合、バルコニー先端から有効 50 センチ)
- ・筋交い、通し柱及び平均 GL を記入する

8 枚目 その他

- ・その他必要としたもの(占用許可写し等)

◇ 各資料の右下に算用数字でページ数を記入

◇ 許可申請書受付時は 2 部を建築指導課に提出し、チェックを受けてから 20 部を作成してください。(この 2 部のみ敷地面積、床面積、建築面積の算定表を添付してください)

◇ 20 部は A3 サイズのまま折らないで提出してください。

(年度 第 回 建築審査会)

案 件 第 号

建築基準法第43条第2項第2号許可申請案件概要書

1 申請者	住所	
	氏名	
2 申請地(地名地番)	松戸市	
3 特例の基準	省令 第10条の3第4項 ☐ 第1号 ☐ 第2号 ☐ 第3号 (☐ 許可基準1 ☐ 許可基準2 ☐ 許可基準3 ())	
4 基準・タイプ	☐ 広場状 ☐ 通路 (☐ 4m以上・ ☐ 4m未満) ☐ 水路	
5 権利関係	☐ 私有地 ☐ 公有地	
6 地目	☐ 公衆用道路 ☐ 宅地 ☐ 雑種地 ☐ 山林 ☐ 田	
	☐ その他()	
7 同意・占用・使用	☐ 全員同意 ☐ 一部不同意 ☐ 使用許可 ☐ 占用許可	
8 空地の形態	幅: m 延長: m ☐ 縁石 ☐ 側溝 ☐ 舗装	
9 用途地域等	☐ 第一種低層住居専用地域 ☐ 第二種低層住居専用地域	
	☐ 第一種中高層住居専用地域 ☐ 第二種中高層住居専用地域	
	☐ 第一種住居地域 ☐ 第二種住居地域 ☐ 準住居地域	
	☐ 準工業地域 ☐ 工業専用地域	
	☐ 近隣商業地域 ☐ 商業地域 ☐ 市街化調整区域	
	高度地区: ☐ 第1種高度地区 ☐ 第2種高度地区	
	基準建蔽率: % 基準容積率: %	
10 計画建築概要	用途: ☐ 一戸建ての住宅	
	☐ 住宅で事務所、店舗その他これらに類する用途を兼ねるもの	
	☐ 長屋 ☐ その他()	
	構造: ☐ 木造 ☐ 軽量鉄骨造 ☐ その他()	
	階数: 地下 階 ・ 地上 階	
	敷地面積: m ²	
	建築面積: m ² (建蔽率: %)	
	延べ面積: m ² (容積率: %)	
	■: 該当項目欄は塗りつぶしてください	

1 枚目 案件概要書（A4）

（平成 年度 第 回 建築審査会）

案 件 第 号

建築基準法第43条第2項第2号許可申請案件概要書

1 申請者	住所	
	氏名	
2 申請地(地名地番)	松戸市	
3 特例の基準	省令 第10条の3第4項 ☐ 第1号 ☐ 第2号 ☐ 第3号 《 ☐ 許可基準1 ☐ 許可基準2 ☐ 許可基準3《	
4 基準・タイプ	☐ 広場状 ☐ 通路 《 ☐ 4m以上・ ☐ 4m未満》 ☐ 水路	
5 権利関係	☐ 私有地 ☐ 公有地	
6 地目	☐ 公衆用道路 ☐ 宅地 ☐ 雑種地 ☐ 山林 ☐ 田	
	☐ その他《	
7 同意・占用・使用	☐ 全員同意 ☐ 一部不同意 ☐ 使用許可 ☐ 占用許可	
8 空地の形態	幅： m 延長： m ☐ 縁石 ☐ 側溝 ☐ 舗装	
9 用途地域等	☐ 第1種低層住居専用地域 ☐ 第2種低層住居専用地域	
	☐ 第1種中高層住居専用地域 ☐ 第2種中高層住居専用地域	
	☐ 第1種住居地域 ☐ 第2種住居地域 ☐ 準住居地域	
	☐ 準工業地域 ☐ 工業専用地域	
	☐ 近隣商業地域 ☐ 商業地域 ☐ 市街化調整区域	
	高度地区： ☐ 第1種高度地区 ☐ 第2種高度地区	
	基準建蔽率： % 基準容積率： %	
10 計画建築概要	用途： ☐ 一戸建ての住宅	
	☐ 住宅で事務所、店舗その他これらに類する用途を兼ねるもの	
	☐ 長屋 ☐ その他《	
	構造： ☐ 木造 ☐ 軽量鉄骨造 ☐ その他《	
	階数：地下 階 ・ 地上 階	
	敷地面積： m ²	
	建築面積： m ² （建 蔽 率： %）	
	延べ面積： m ² （容 積 率： %）	
☐ ：該当項目欄は塗りつぶしてください		

2 枚目 目次（A4）

目 次	
1、許可申請書	
2、案内図（1/2500）	
3、写真撮影方向及び写真	
4、建築基準法第43条第2項第2号許可申請同意書	
5、建物図面（配置図・各階平面図・立面図2面）	

3 枚目 許可申請書第一面(受付印及び消防の同意印があるもの)

第四十三号様式（第十条の四関係）（A4）

許可申請書（建築物）
（第一面）

建築基準法第43条第2項第2号の規定による許可を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

特定行政庁 様 年 月 日

申請者氏名

【1. 申請者】

【イ.氏名のフリガナ】

【ロ.氏名】

【ハ.郵便番号】

【ニ.住所】

【ホ.電話番号】

【2. 設計者】

【イ.資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ.氏名】

【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

※手数料欄

※受付欄	※消防関係同意欄	※決裁欄	※許可番号欄
○年○月○日	印		年 月 日
第 許(43)○号			第 号
係員氏名			係員氏名
※公告欄	※公開による意見の 聴取の期日欄	※建築審査会同意欄	※都道府県都市計画 審議会又は市町村都 市計画審議会
年 月 日	年 日		年 月 日
第 号	第 号		第 号
係員氏名	係員氏名		係員氏名

1

4 枚目 案内図 S=1/2500（A3）

案内図

真北

凡例

申請敷地

申請空地

道路位置指定

消火栓

設計者記名

2

7 枚目 建物図面(配置図、各階平面図、立面図 2 面) (A3)

配置図	平面図	平面図
	立面図	立面図
設計者記名		5
資格		